

## 第4次ひたち男女共同参画計画の令和4年度推進状況について

### 1 計画の令和4年度取組状況

(1) 計画に掲げた64の具体的な取組は、おおむね順調に推進したが、一部の取組で事業の遅れや、コロナ禍によるイベントの中止などが確認された。

表-1 取組状況の評価（64の具体的な取組ごとの評価） 詳細は別紙1のとおり

取組状況の評価	件数	構成比
S 計画より進んでいる	6	9.4%
A おおむね計画どおり	58	90.6%
B 計画より遅れている	0	0.0%
C 未着手	0	0.0%
合計	64	100.0%

表-2 S:計画より進んでいる取組一覧 6件

基本方針	No	具体的な取組 / 理由
II あらゆる分野における女性の参画拡大	25	<u>就業及び起業支援講座の実施</u> 各講座への参加者数が、計画最終年度の目標指数を大幅に超えた。
	29	<u>職場環境整備に係る事業補助の充実</u> 就業環境整備促進事業に関して、当初予算を大幅に超える申請件数があった。
III 安全・安心な暮らしの実現	47	<u>相談体制の充実</u> 新規カウンセリング相談を開設することで、全体として事業の拡充を行うことができた。
	52	<u>生まれた環境に左右されない生活支援・教育支援</u> 地域子ども食堂に関して、実施団体及び実施回数が増加した。
	53	<u>社会体験活動の充実</u> 地域わんぱく隊体験事業の参加者数が、計画最終年度の目標指数を大幅に超えた。
	55	<u>マイノリティに起因する様々な困難に配慮した相談事業の確保</u> 性的マイノリティ相談及び男性相談を新規に開設することで、あらゆる人権に配慮した事業の拡充を行うことができた。

表-3 部分的な課題が見られた取組一覧 6件

基本方針	No	具体的な取組 / 理由
I 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	5	<u>情報を包括した市民に分かりやすい情報提供体制の構築</u> 市ホームページ等に掲載している様々な男女共同参画に関する情報の紐づけが終わらなかった。
	11	<u>様々な職種で活躍している女性ロールモデルの活動紹介</u> 当初予定していたロールモデル紹介等に係る事業の手段が確保できず、実施方法を再検討する必要があった。
	14	<u>幅広い世代における多文化共生の意識を育むための交流イベントの実施</u> コロナ禍により国際交流関係の事業が中止となった。
II あらゆる分野における女性の参画拡大	24	<u>働き方改革推進モデル企業表彰及びケース紹介の充実</u> 働き方改革推進モデル企業推奨金事業に関して、申請実績がなかった。
	28	<u>女性に向けた就業に係る情報提供手段の充実</u> 事業の企画を行ったが、参加希望者が少なく講座の実施に至らなかった。
	34	<u>コワーキングスペース等地域における居場所の確保</u> マイクロクリエイションオフィスにおけるワークスペースに空きがあり、施設の活用が十分になされなかった。

(2) 基本方針ごとの取組状況（概要） 別紙2のとおり

## 2 添付書類

目標指標一覧 別添のとおり

以上

## 第4次ひたち男女共同参画計画 取組状況調査

施策の方向性	取組の柱	具体的な取組数	評価			
			S	A	B	C
<b>基本方針Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備</b>		<b>17</b>	<b>0</b>	<b>17</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
1 男女共同参画の視点に立った環境整備	(1)固定的性別役割分担意識の解消に向けた情報発信の充実	2		2		
	(2)育児・介護等の負担軽減のための環境整備	3		3		
	(3)多様に配慮した公共施設の整備促進	1		1		
【重点項目】 2 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進	(1)地域・家庭における男女共同参画の視点の強化	3		3		
	(2)人生の選択肢を広げるキャリア教育の充実	2		2		
	(3)いつからでも学び直しができる生涯にわたる学習機会の充実	1		1		
	(4)メディアリテラシーの向上	1		1		
3 男女共同参画に関する国際的な協調	(1)国際理解の推進	2		2		
	(2)国際的な視野を持つ人材の育成	2		2		
<b>基本方針Ⅱ あらゆる分野における女性の参画拡大</b>		<b>26</b>	<b>2</b>	<b>24</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
1 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(1)女性人材・女性リーダーの育成	2		2		
	(2)女性の政策決定過程への参画を進めるための環境整備	2		2		
【重点項目】 2 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と家庭の調和	(1)ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた個人・事業主双方の意識啓発	3		3		
	(2)女性が活躍するための学習機会及びサポート体制の充実	4	1	3		
	(3)女性が安心して就業できる環境づくり	2	1	1		
3 地域における男女共同参画の推進	(1)地域力を高める人材の育成・環境づくり	2		2		
	(2)UIターンへの促進に向けてのサポート体制の充実	3		3		
	(3)情報発信機能の充実及び通信環境の整備	3		3		
4 科学技術・学術における男女共同参画の推進	(1)理工系分野への女性参画拡大に向けてのサポート体制の充実	3		3		
	(2)学生に対する理工系分野を担う女性人材の育成強化	2		2		
<b>基本方針Ⅲ 安全・安心な暮らしの実現</b>		<b>21</b>	<b>4</b>	<b>17</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
1 女性に対するあらゆる暴力の根絶	(1)DV被害防止のための人権教育・啓発活動の充実	3		3		
	(2)各種相談体制の充実と被害者保護・支援に向けての環境整備	2	1	1		
【重点項目】 2 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備	(1)誰一人取り残さない多様な働き方の実現	3		3		
	(2)子どもへの貧困対策・教育環境の充実	2	2			
	(3)性的マイノリティ等の人権に配慮したダイバーシティ社会の実現	2	1	1		
3 生涯を通じた健康支援	(1)若年層に対する様々な視点からの健康教育の推進	2		2		
	(2)選択肢としての結婚・出産の希望がかなう社会づくり	2		2		
	(3)生涯を通じた女性の健康保持対策の推進	2		2		
4 防災・復興における男女共同参画の推進	(1)女性防災人材育成の促進	2		2		
	(2)あらゆる人に配慮した防災体制の構築	1		1		
★評価(進捗状況)・・・S:進んでいる、A:おおむね計画どおり、B:計画より遅れている、C:未着手		<b>64</b>	<b>6</b>	<b>58</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

基本方針 I

施策の方向性

- 1 男女共同参画の視点に立った環境整備
- 2 **【重点項目】**教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進
- 3 男女共同参画に関する国際的な協調

【施策の方向性1】

男女共同参画の視点に立った環境整備

男女共同参画をすすめるつどい 2022 (女性若者支援課)

3年ぶりの対面開催を実施 参加者 312人



講演会:「女らしくなく 男らしくなく 自分らしく」  
露の団姫さん(落語家・僧侶)



「男女共同参画に関する小学生の  
絵画・中学生の作文」表彰

市内で活躍している団体の活動紹介展示



【施策の方向性 2】

**【重点項目】**教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進



家庭における啓発(小学5年生向けシート) 応募件数 360点



大学生人材リストの作成 登録者 9人  
(仮称)ダイバーシティひたちをつくる大学生  
円卓会議の開催 参加者 5人

女性の人材育成事業(ロールモデル講座)  
参加者 25人



【施策の方向性3】

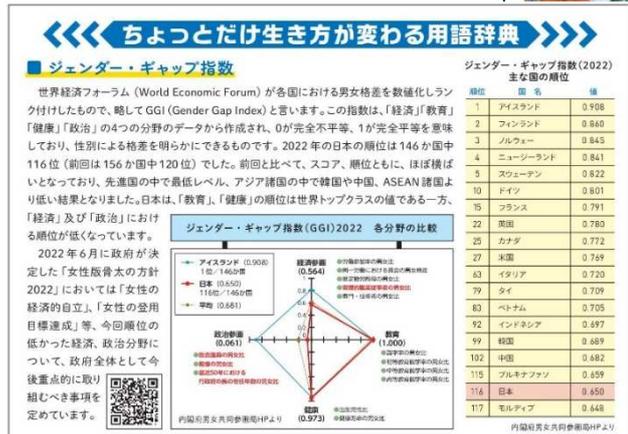
男女共同参画に関する国際的な協調

国際女性デー展示(3/4~9)

国際的なジェンダー平等を尊重する記念日である「国際女性デー」に併せ、記念日について広く市民に周知するための展示を行った。



男女共同参画情報紙「らぼーるの風」での国際標準の周知  
「ジェンダー・ギャップ指数に関する啓発記事を掲載



## 基本方針Ⅱ

### 施策の方向性

- 1 政策・方針決定過程への女性の参画拡大
- 2 **【重点項目】**雇用等における男女共同参画の推進と仕事と家庭の調和
- 3 地域における男女共同参画の推進
- 4 科学技術・学術における男女共同参画の推進

### 【施策の方向性1】

#### 政策・方針決定過程への女性の参画拡大



女性団体等への研修機会の充実(17人参加)



女性団体の活動を紹介する展示



女性人材リストに登録する女性を募集

### 【施策の方向性2】

#### **【重点項目】**雇用等における男女共同参画の推進と仕事と家庭の調和



女性デジタル人材育成講座 3種類 延べ148人



男性向け家事育児参画促進講座の実施



雇用センター多賀における就業支援  
(利用数 1,294人 うち女性 764人)



女性の就業専門資格取得等補助金

### 【施策の方向性3】

#### 地域における男女共同参画の推進



日立市コミュニティ活動推進行動計画に即したコミュニティプランの改定を実施



女性向け観光情報誌で日立市の魅力をPR



若い世代を対象とした活躍の場の創出や、日立市への移住を促進するための情報を提供。地域の多様性を育むための取組を行った。



### 【施策の方向性4】

#### 科学技術・学術における男女共同参画の推進

○女性デジタル人材育成講座(再掲)

○女性の就業専門資格取得等補助金(再掲)：理工系の資格を対象として増やした

CAD 利用技術者試験、マイクロオフィススペシャリスト、基本情報技術者試験

ONPO 法人日立理科クラブの人材を活用した小・中学校、義務教育学校における授業支援(希望校)

## 基本方針Ⅲ

施策の方向性

- 1 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 2 **【重点項目】** 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備
- 3 生涯を通じた健康支援
- 4 防災・復興における男女共同参画の推進

### 【施策の方向性1】

#### 女性に対するあらゆる暴力の根絶

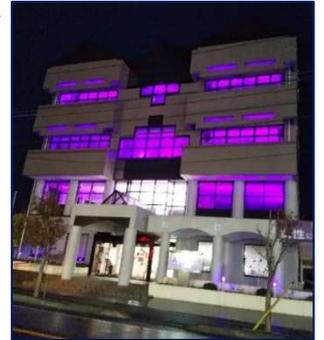


4月の若年層の性暴力被害予防月間における掲示(日立駅)

11月の若年層対象のSTOP!DVキャンペーン(日立駅)



臨床心理士等による「女性カウンセリング相談」を開始。  
(併せて、男性電話相談、性的マイノリティ電話相談を開始)



市内公共施設等におけるパープル・ライトアップ(女性センター、日立駅、日立シビックセンター)

### 【施策の方向性2】

#### **【重点項目】** 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備



資格を手に入れる講座(日立市らぼーる協会共催) 4種類 参加者 合計 75人



社会体験活動の充実  
「野外体験隊」かみすわ山荘(参加者 35人)

公開講座を実施  
(参加者 21人)



性的マイノリティ電話相談(4日実施)  
相談件数 5件

公開講座『LGBTQ+』

性別の異なる人々や性的傾向・多様な性的指向を持つ人々を尊重し、その人々の人権を保障することを目的として開催いたします。

日 期 令和6年 7月 30日(土)  
午前 10時～12時

場 所 日立市女性センター 6F 多目的ホール

講 師 永瀬 大紀さん(性学博士)

参加費 無料

対象 どなたでも

定 員 20名程度

申込 随時受付

定 員 満 員 (1名) (申込は10月10日まで)

集 団 日立市市民センター

申込・問い合わせ: 0294-35-2215

申込先: 日立市市民センター 市民生活課 市民生活課 市民生活課

### 【施策の方向性3】

#### 生涯を通じた健康支援

- いのちの教育(小学校)  
コロナ禍によりリーフレット配布で対応
- いのちの教育(中学校)  
17校 参加者 1,520人
- ライフプラン教育(高校)  
9校 10回 参加者 2,066人
- オンラインを活用した保健指導の実施  
特定保健指導、CKD予防教室、母子個別面接外



キャンペーンの実施  
薬物乱用防止啓発活動 3回  
喫煙防止啓発活動 2回

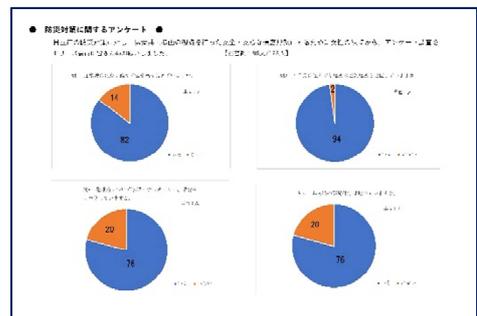


女性のライフプランを考える講座  
「ロールモデル講座」参加者 25人

### 【施策の方向性4】

#### 防災・復興における男女共同参画の推進

- コミュニティにおける自主防災組織に占める女性の割合を調査し、情報を共有した。
- 日立市防災士養成講座の実施  
受講者 54人(うち女性9人) 合格者 49人(うち女性8人)  
合格率 90%



日立市の係長以上の女性職員が任意で構成する団体において「防災対策に関するアンケート調査」を実施し、情報共有を図った。

## 計画の目標指標一覧

※令和8年度までに達成する目標値

基本方針／施策の方向性／項目		実績値 (R2年度)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	目標値 (R8年度)
基本方針Ⅰ	1	固定的性別役割分担意識を持たない市民の割合	男 50.9% 女 60.0%	-				男 60% 女 70%
		保育や介護が充実していると思っている市民の割合	男 24.6% 女 30.9%	-				男 34% 女 40%
	2	家庭生活において男女の地位が平等と感じる人の割合	男 38.8% 女 23.5%	-				男 50% 女 50%
		大学生人材リストの登録者数	-	9人				30人
		広報媒体を活用した女性ロールモデルの活動紹介数	-	調査検討				5回／年
	3	国際交流事業の参加者数	4,211人 <sup>(R元)</sup> 938人	4,138人				4,400人
基本方針Ⅱ	1	審議会等に占める女性委員の割合	28.2%	26.4%				40%
		女性人材リスト登録者数	32人	30人				40人
	2	就業専門資格取得等補助を受けて就業した女性の人数	12人	5人				15人
		女性の就業支援講座を受講した人の数	67人	176人				100人
		離職理由について「仕事と家庭の両立が難しい」と答えた女性の割合	11.0%	-				10%
	3	3年間に地域活動に不参加だった理由が「きっかけがない」と思っている50歳未満の人の割合	男 54.9% 女 46.0%	-				男 45% 女 36%
		街なかマイクロクリエイションオフィスからの創業者数	5件／年	1件／年				5件／年
	4	学生に対する理工系分野に係るロールモデル講座の実施数	-	調査検討				1回／年
基本方針Ⅲ	1	若年層に向けた人権啓発講座等の実施数	4校	18校				25校
		DV相談窓口の認知度	男 33.5% 女 43.3%	-				男 45% 女 51%
	2	地域子ども食堂実施箇所数	8か所	9か所				13か所
		地域わんぱく隊体験事業参加者数	611人 <sup>(R元)</sup> 298人	896人				600人
		性的マイノリティを理解する講座参加者数	43人	21人				60人
	3	子宮頸がん検診・乳がん検診受診数	子宮2,437人 乳 3,600人	子宮3,455人 乳5,446人				子宮4,400人 乳 7,000人
	4	地域における自主防災組織に関わる女性の割合	24.9% (R3)	25.3%				40%

※1 実績値の「-」 … 新規事業のため、R2年度の実績値がないもの

※2 R4年度の「-」 … 「日立市に住む男女の生活と意識の調査」(R7年度実施)において数値を確認するもの